

学校経営構想

教育目標 やさしく かしく たくましく

経営理念

ときめきある学校
児童・保護者・地域から信頼される学校

■ 育てたい子ども像

- ☆ 礼敬 人にやさしい子ども
- ☆ 自律 自分にきびしい子ども
- ☆ 協同 みんなと力を合わせる子ども

■ スローガン

「やってみよう（チャレンジ）」

「一人はみんなのために みんなは一人のために」

心地よい声と音が響く学校

■ 本年度の重点項目

重点1 個の才能を伸ばす授業づくり（個別最適な学び、協働的な学びの推進）

重点2 正しい人権感覚や感性を育み、自尊感情を高める授業づくり

■ 具体的実践事項

学びづくり

- 1 主体的・対話的で深い学びのある授業づくり
 - 学習の構えの定着（腰背タイム）
 - 子どもの思いや考えを深め、可能性を引き出す授業
- 2 基礎基本の確実な定着
 - 課題設定、振り返りの確実な実施と児童の姿の明確化
 - 学年テスト、大小ドリル等での基礎基本の習熟
- 3 豊かな感性と思考力・表現力の育成
 - 表現活動、体験活動の充実と発信
 - 読書、読み聞かせの継続と充実

心づくり

- 1 共感的人間関係を育む仲間づくり
 - 生徒指導の三機能（自己決定・自己存在感・共感的人間関係）を生かした各種行事・活動の工夫
 - 人権・同和教育教材集の活用
- 2 問題行動の未然防止と早期対応
 - 全職員の情報交換による共通理解の場の確保
 - 「あこがれ」を大切にした規範意識・自尊感情の醸成
- 3 特別支援教育の充実
 - 通級教室を核に支援体制の充実
 - 校内委員会等の定期的な開催による情報共有の場の確保

健康づくり

- 1 体力づくりの日常化
 - 外遊びと体力づくりの習慣化
 - 評価カードの充実と支援の工夫
- 2 健康良習慣の育成
 - 生活リズムチェックカードを活用した取組みの重点化（睡眠）
 - 関係機関との連携強化
- 3 危機管理意識・能力の育成
 - 危機管理意識・能力を高める場の確保（安全点検と訓練を核に）
- 4 相談指導体制の充実
 - SC、SSW等との連携強化
 - 健康相談体制の整備

学校、家庭、地域、関係機関等との連携と深化
（地域学校連携活動を中心に）